

個人情報保護条例の廃止 区民の個人情報は守れるか

【議案第 11 号】葛飾区個人情報の保護に関する法律施行条例

	自 民	公 明	区 民	共 産	無 所 属	無 所 属	無 所 属	無 所 属	無 所 属	無 所 属	無 所 属	み ず ま	無 所 属
葛飾区個人情報の保護に関する法律施行条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○

個人情報保護法が「改正」され、自治体の個人情報保護条例を 2023 年 3 月までに「国基準」に画一化することを国は求めていました。それを受けて、葛飾区では、葛飾区個人情報保護条例を廃止し、新たに「葛飾区個人情報の保護に関する法律施行条例」を制定することが提案されました。

国のガイドラインでは、要配慮個人情報について「地域特性に応じて条例要配慮個人情報として条例に定めて良い」としています。地方公共団体等がそれぞれの施策に際して保有することが想定される情報で、その取扱いに特に配慮が必要と考えられるものとして「LGBTに関する事項」「生活保護の受給」「一定の地域の出身である事実」等が考えられるとしています。しかし、区が提案した条例には、条例要配慮個人情報は定めていません。

葛飾区は今定例会で東京都パートナーシップ宣誓制度の新設を踏まえ、区営住宅条例やコミュニティ住宅条例の使用者資格にパートナーシップ関係の相手方を加える条例改正を出しました(全会一致で可決)。つまり区が性的マイノリティという区民の個人情報を得るという事になり、条例要配慮個人情報として規定すべきではないかと総務委員会で質疑しました。また、画一化される国の個人情報保護委員会の理念には、「個人情報の適正かつ効果的な活用」「新たな産業の創出」「個人情報の有用性」と個人情報保護より、個人情報の活用に力点が置かれています。これでは区民の個人情報保護は守れないと意見を述べ、議案には反対しました。

区政/生活/労働 etc お気軽にご相談下さい。

問い合わせは、みずま事務所 TEL・FAX・メールからお願い致します。

葛飾区議会議員

みずま雪絵の 区議会レポート

NO.38 2023/4

いのちとくらしが最優先!



〒125-0063 葛飾区白鳥 3-26-13 中村荘 101

TEL 03-6662-7623

FAX 03-6662-7617

e-mail info@mizuma-yukie.org

HP http://mizuma-yukie.org

第 1 回定例会報告

2/15~3/29 に葛飾区議会第 1 回定例会が行われましたので、報告いたします。

一般質問 ①公契約条例について

[みずま] 条例を実効性のあるものにするために、賃金条項を入れることを求める。現在の検討状況と区の考えについて伺う。

[区] 一昨年に公契約条例制定後、様々な契約制度の改正(最低制限価格の見直し等)を実施してきた。公契約条例に賃金条項を定める他自治体の研究を行なっている。引き続き、先進事例を研究していく。(他 1 問…障害者雇用、ワーク・ライフ・バランス・男女共同参画等の理念を実現することを目指した条例にすることを求めました。)



②生活困窮者支援と安定した住まいの確保について

[みずま] 生活困窮で困っている区民が必要な支援に繋がるために、ためらわずに区へ相談に来ていただけるようポスターを作成し、公共施設や駅、コンビニ等へ張り出し、周知することが必要と考えるが、どうか。

[区] 5 月に開設する「くらしの相談窓口」で、生活困窮のほか、くらしに関わる様々な相談を幅広く受けていく。現在、窓口の周知に向け、ポスターやチラシの作成準備を進めている。ポスターやチラシに相談事例を示すなど、困難を抱えた方が迷わずに相談できるよう

表現や表記を工夫していく。(他 4 問…総合支援資金・緊急小口資金の特例貸付の相談や返済の免除申請の状況、居住支援協議会との連携、公営借り上げ住宅の確保、ひとり



親世帯への家賃助成・子育て世帯への区内転居転入引っ越し費用助成を求めました。)

③介護従事者の定着支援について

[みずま]区内に在住し、民間賃貸住宅に居住している介護職員への家賃補助が必要と考えるがどうか。

[区]東京都の介護職員宿舎借り上げ事業は、介護職員に対して直接家賃を補助するものではないと聞いている。区として、都の補助制度を補うための独自の家賃補助制度を設けることは考えていない。(他 1 問・・・東京都介護職員宿舎借り上げ支援事業が対象拡大された。区内の事業所の申請件数と周知方法は)

④リリオ亀有リノベーション事業について

[みずま]2028 年度以降、事業をどのようにしていくのか検討はされているか。どのような検討がされ、意見が出ているか伺う。

[区]現在、2023 年度に向け、亀有リリオ館の 7 階に足を運んでもらえるよう、集客が見込める展示の充実や 7 階共用部の更なる活用などについて、関係機関と協議を進めている。2028 年度以降の事業の在り方については、2023 年度以降の取組効果などを踏まえながら、関係機関と協議していく。(他 1 問・・・亀有駅周辺へのにぎわいの創出、地域の活性化の検証内容と検証結果を示されたい)

2023 年度当初予算 予算審査

2023 年度当初予算は一般会計と 5 つの特別会計(国民健康保険事業・後期高齢者医療事業・介護保険事業・用地・駐車場事業)が、賛成多数で可決しました。

用地特別会計(350 億 100 万円)は、東新小岩にある私学事業団総合運動場の用地取得費です。区はスポーツ振興や地域活性化等を目的として、区内へのサッカースタジアム整備を検討しており、用地取得はサッカースタジアム建設を前提にしたものです。このことについて、みずまは、区の施策として優先順位は低く、今優先することは“どのような状況でも、人間らしい住まいと生活が保障される”ためのセーフティネットや公共サービスの拡充、公共交通の充実等だと考えます。また、地域住民・区民への説明や議論はほとんどなく、2 月の私学事業団と協定締結となり、区の判断は拙速であると考え、用地特別会計に反対しました。

	自民	公明	区民	共産	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	みずま	無所属
2023年度用地特別会計	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○

2023 年度一般会計(2,230 億 7,000 万円)

一般会計当初予算は、過去最大となりました。生活困窮者支援の不足、介護従事者確保・定着への支援が不十分であり、また、公共サービスの委託・民営化やリリオ亀有リノベーションプロジェクト、駅前再開発事業への歳出の検証と見直しが必要であると考え、当初予算には反対としました。

- 予算審査特別委員会では、主に以下のことについて質疑・要望しました。
- ◎小中学校の給食費無償化について評価したうえで、本来は国費で行なうべきことだと考え、国費で実施するよう国に求めることを区へ求める。
- ◎新規事業の地域主体交通の導入について、公道で走行可能な時速 20 km未満の電動車両グリーンスローモビリティ実証運行は、大きな事故等の可能性や住民への負担等があるため、導入の見直しを求める。
- ◎区職員定年引上げ開始後の計画的な職員補充を要望
- ◎小学校のゲノム編集トマト苗配布の受け取りへの慎重な判断について求める。(当初予算への意見は「議会だより」をご覧ください)
- ★2018 年から区へ求めていた、放課後子ども事業(わくわくチャレンジ広場)の児童指導サポーターの報償費引き上げが 2023 年度から行なわれます。

水元温水プール利用に関する請願

	自民	公明	区民	共産	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	みずま	無所属
水元温水プール利用に関する請願	×	×	×	○	×	×	—	○	×	×	×	×

請願の趣旨は、学校の水泳授業が、水元総合スポーツセンター温水プールを使用することによって、これまでこの温水プールを使用してきた水泳団体の利用が減らされていることから、学校の水泳授業は学校にプールを整備・充実して行なうよう区に求めるものです。

これまで、温水プールを利用してきた区民への利用制限は、区の介護予防・健康づくり施策と矛盾すると考えます。また、小学校のプールを全て無くすとしながら、これまで廃止してきた公営プールを新しく 2 つ整備するという方向転換を見ると、区の水泳指導方針は拙速な判断であると言えるのではないのでしょうか。